
食品ロスを減らす方法

How to Reduce Food Loss

in コンビニ編

神戸星城高等学校 森脇 輝
岩切 隆
兵庫県立姫路東高等学校 溝尻 多希

スライドの構成

1. 理想
2. コンビニでの取り組み
3. 食品ロス減少への対策例の提案
4. まとめ

食品ロスの量を現在から
3分の1にまで減らす

約**33**万^{キロ}



約**10**万^{キロ}

2. コンビニでの取り組み

ローソンは「フードバンク」に未利用食品を提供している。

その名の通り「食料銀行」を意味し、まだ食べられるのに廃棄されてしまう食べ物を困っている施設や人に届ける活動のこと。

「フードバンク」をコンビニ各社に拡大すべき！

実際にコンビニに行ってみて・・・

「商品棚の透明化」

商品棚を透明化すると、視覚的に商品の数が分かりやすくなり、商品の売れ残りを減少させることが出来る。



「商品棚の透明化」もコンビニ各社に拡大すべき！

「ナッジ」

ナッジとは・・・感覚などに訴えて、人が意識しなくてもなんとなく行動したくなるようにする、あるいはそっと誘導する仕掛けのこと

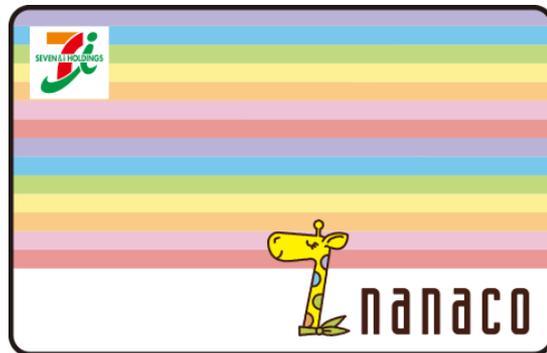
3. 食品ロス減少への対策例の提案



Q. 食品ロスを減らすための取り組みは何かしていますか？

A. 本社の取り組みとしては食品ロス削減のために「**エシカルプロジェクト**」というものを推進しています。

エシカルプロジェクトとは？



+5%UP



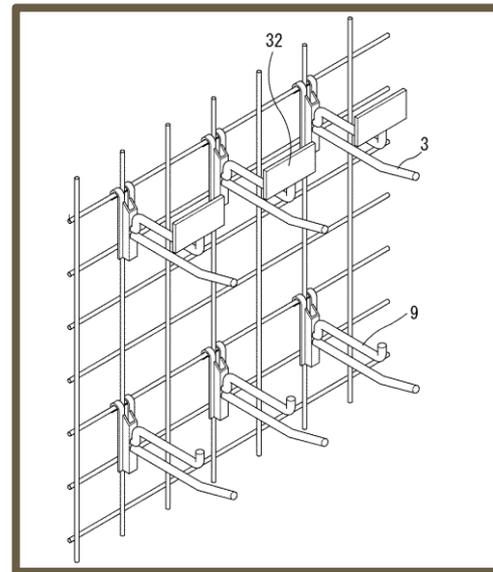
コンビニのおにぎりを吊り下げるようにパッケージを作る

前から取るようになる



賞味期限が近い商品が売れる

食品ロスの減少







4. まとめ



各コンビニチェーンが行っている取り組みを公開



他社のコンビニに取り組みを**拡大**する



各コンビニチェーンはこれから取り組み始める**他社のコンビニを支援**する